

# 一般質問

3月議会において、次の2点にしぼって、一般質問を行いました。

## 1 糸島市にサイクリングロードの整備を!

**Q** 糸島市の活性化対策としてサイクリングロードの整備と観光案内看板の市内統一が必要ではないか、できるだけ早い取り組みの必要性を提案しました。

〈その理由として〉糸島市は多くの地域資源に恵まれています。

糸島半島は他では見られない素晴らしい景観の海岸線を有し、最近はこの地域に陶芸・木工を始め100を超える工房が点在するユニークな雰囲気を感じさせる地域になっています。

このきれいな海岸線(サンセットロード)をレンタサイクルで走りながら工房巡りの観光コースを設定するプランです。個性豊かな店も多く、糸島をアピールするにはもってこいの計画です。非日常を堪能し、糸島市でしか体験できないサービスを提供するプランです。

最近の観光キーワードは**個性と記憶に残る体験**だと言われます。

JRとの連絡や車で来られた方の駐車場の完備、案内板、パンフレット等の整備、そして案内所を兼ねた休憩所の設置です。そこにはトイレは勿論、地域の特産品の販売コーナーを設けるのです。

期待される効果として、1.糸島再発見とまちの活性化に貢献する。2.働く場所の確保につながる。3.健康にも環境にも良い効果が期待できる。等の理由から執行部に対して質問及び提案をいたしました。



### A 商工観光部長



- 1.サイクリングは糸島市にある観光資源を周遊する有効な手段の一つであり、小島議員提案の利用者が安全に安心して楽しめるモデルルートの設定を考えたい。又レンタサイクル導入についても実施に向けた調査を行います。
  - 2.実施に向け幅広い人材で構成するプロジェクトチームを立ち上げたい。
  - 3.案内看板の統一は重要な事なので23年度には整備計画の中で実施します。
- との答弁がありました。実現する日が楽しみです。

## 2 水害で脅えないでよいまちに!

**Q** 市民が安心して暮らしていくため、水害防止対策は最重要課題の1つである。雨水排水計画の抜本的な見直しとその計画は作成されているのか。



### A 上下水道部長

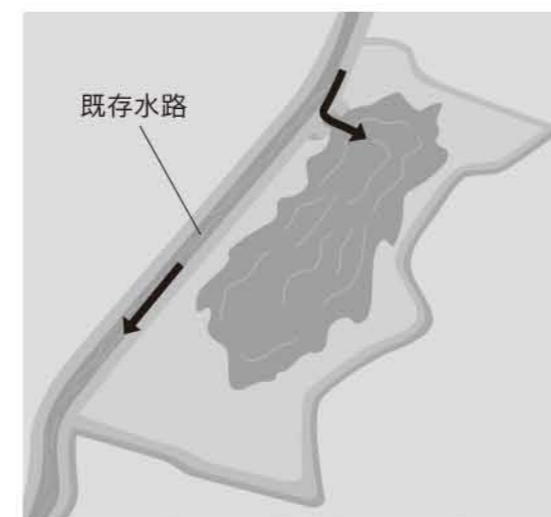
平成23年度に全体計画を見直すための予算を計上しており浸水地域に対して最も効果的で実現性のある対応策を検討していきたい。

**Q** 前原北部地域、特に前原小学校周辺から医師会病院一帯にかけては大雨の時は通学路を含めて浸水被害が大きい。対策として昨年も提案した調整池の役目や降雨時以外の日には運動公園や憩いの広場、多目的公園として使用可能な親水公園の計画は進んでいるのか。

### A 上下水道部長

小島議員提案の親水公園設置案は前原北部地域の浸水防止対策に有効な方法と捉えている。実施に向けた計画作成を行い事業認可が下り次第、H25年度には事業に着手したいと考えている。

降雨時



降雨以外の日

